

明日に向かって 2023

第2回進路研修会



12月1日、第2回進路研修会を開催しました。今回の研修は、秋田県手をつなぐ育成会会長の田中勉氏をお招きし「卒業後にそなえて～在学中からできること～」という標題で講話をしていただきました。

内容は、卒業後の進路の選択肢や学校を卒業した後困ったことを解決していくためのネットワーク作り、卒業後の生活を豊かにしていくための効果的な福祉サービスの利用、障害者基礎年金についてなどです。具体的

な内容については先日配付した資料を御覧ください。また、将来お子

さんが適切な支援を受けることができるために必要な情報について

「親心の記録」の活用も話題に上がりました。こちらも配付しております

ので御活用ください。



中学部作業学習週間

中学部の第2回作業学習週間が11月13日から17日に行われました。「一週間連続して作業学習に取り組むことで、働くことへの意欲や働く力を高める」「中学部作業学習の約束『じみあすこ』を守って作業する」「自分の担当工程が分かり、仕上がりを確かめながら作業する」ことを目標に臨みました。

農園芸班

花壇や畑の片付けをしたり、収穫した野菜で調理したりしました。



紙工班

すいた紙でポチ袋やランプシェードを作りしました。



布加工班

ミシンで直線縫いしたり、ステンシルで冬らしい模様を付けたりして丁寧に布巾を作りました。



陶芸班

猫の箸置きや豆皿を丁寧に作りしました。



高等部Ⅱ期実習

高等部のⅡ期実習が、11月6日から17日の10日間で行われました。今期は高等部2年生も全員職場実習を経験したほか、高等部1年生の職場実習も行われました。

校内実習

今年度のⅡ期実習では、ポリパックの結束、アルミ缶リサイクルの他に、ラベルシール貼りの作業を取り入れました。商工会を中心とし、はなび・アムから依頼されたリーフレットの修正も行いました。

I期では欠席者もいましたが、Ⅱ期実習初日、全員がそろって朝礼に立ちました。体調を整え、気持ちの折り合いを付けて作業に向かう姿勢にも、それぞれの成長が見られます。事後学習では、一人一人の成果と課題について、「何ができていて、何ができなかったのか。どうすれば、できるようになるのか。もう少し頑張ることで、できそうなことはないか。」など、Ⅱ期実習で身に付けた力をさらに伸ばすことができるよう、更なるステップアップを目指します。



オンライン仕事体験



今年度、初めての取組としてオンラインによる仕事体験を実施しました。

卒業後、「企業で働く」「在宅で働く」ことをイメージするために、パソコンを使って企業のスタッフの方とオンラインで打ち合せをしたり、データ入力の仕事をしたりする体験をしました。また、他県の特別支援学校の生徒と一緒に仕事をするなど、新たな取組を行いました。

地元実習

3年生は、ほとんどの生徒が卒業後の進路先となる地域の企業や福祉施設で実習を行いました。

卒業後を見据え、勤務時間を増やして職場で働く力があるか見極めたり、自立した生活を目指して、食事の準備を自分で行ったりするなど、家庭での過ごし方や体調管理の大切さを知り、卒業後の生活をより具体的にイメージする実習となりました。

